

高齢者がよく行く場所での高齢者生活支援の取組みについて

1. これまでの経緯

平成 30 年度 第 2 回すいたの年輪ネット

グループ協議：高齢者が日中（生活の中で）「よく行く場所」とは？

「定期的に参加する場所」「高齢者生活支援情報等を手に入れられる場所」
にするために必要な取組みは？

2. 関西スーパーとの調整

令和元年 6 月 1 日

- ・移動スーパー「とくし丸」運行について関西スーパー担当者と意見交換実施。
- ・とくし丸契約者への高齢者生活支援情報の配布は可能。
- ・関西スーパーでの集いの場実施、高齢者生活支援情報の提供は本社と協議が必要。

令和元年 7 月 10 日

- ・関西スーパー本社にて担当者と協議。市内 2 店舗での集いの場実施、情報提供を依頼。
- ・企業 CSR の一環として、今後社内で検討していきたい、とのこと。
⇒社内検討の結果、社外持ち込みチラシの掲示・配架は不可。
⇒地域掲示板へのポスター掲示は可能。

令和元年 9 月 4 日

- ・関西スーパー本社にて「とくし丸」担当者と意見交換。
⇒チラシ配布部数、手渡し方法、配布内容等を担当者と確認。
⇒配布実施。

3. その他民間企業との連携

吹田市高齢者見守り活動協力事業者（登録事業者数：603）との連携。